

社会機能維持のためのワクチン追加接種の取組（案）

資料3-2

～エッセンシャルワーカー向けワクチン追加（3回目）接種～

1 目的

全国的にB1.1.529系統（オミクロン株）の感染者が異次元に急増しており、県内でも、この1週間で明らかに感染者数が増加している。

万が一、オミクロン株が、エッセンシャルワーカーに感染が広まった場合、社会機能の維持に大きな影響を及ぼすことが想定される。このような事態を防ぐため、各種団体・企業等と連携しエッセンシャルワーカー向け、ワクチンの追加（3回目）接種の加速化を図るもの。

2 今後の対応方針

社会インフラ維持のために必要なエッセンシャルワーカーへの3回目接種を積極的に進めていく。

（1）対象職種例

- ・電気・ガス・水道・物流 ⇒ 生活機能の維持（社会インフラ）
- ・警察・消防・自衛隊 ⇒ 治安・緊急
- ・医療従事者・救急隊 ⇒ 医療
- ・高齢者施設等・保育所 ⇒ 福祉
- ・学校 ⇒ 教育

（2）開始時期 1月の接種開始

（3）接種場所 東北大学ワクチン接種センター

（4）その他

- 団体ごとに、2回目接種から6か月経過した対象者を取りまとめ、県に電子申請
- 接種後、接種券を団体ごとに取りまとめ、県に提出